

製品名: CREB-1 (リン酸化 Ser133) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe21032

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	ホスホ
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:1000-1:4000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:37kD;Observed MW:43kD

抗原情報

遺伝子名	CREB1
別名	CREB1;Cyclic AMP-responsive element-binding protein 1;CREB-1;cAMP-responsive element-binding protein 1
遺伝子 ID	1385.0
SwissProt ID	P16220
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

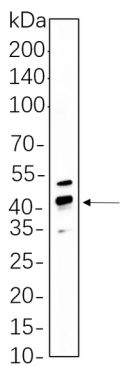
背景

細胞局在: 核 ..この遺伝子は、DNA 結合タンパク質のロイシンジッパーファミリーに属する転写因子をコードしています。このタンパク質は、八量体回文構造である cAMP 応答性エレメントにホモ二量体として結合します。このタンパク質はいくつかのタンパク質キナーゼによってリン酸化され、cAMP 経路のホルモン刺激に応答して遺伝子の転写を誘導します。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2016年3月]

研究分野

-

画像データ



Hela 細胞ライセートを 4 ~ 20% SDS-PAGE で分離し、膜を CREB-1 (リン酸化 Ser133) ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロットニングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。